

*2018年1月改訂
(下線部:効能・効果変更に伴う改訂)
(下線部:用法・用量変更に伴う改訂)
2017年7月改訂
(下線部:使用上の注意改訂)

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

第②類医薬品 のどの痛み・発熱・せき

総合かぜ薬

カゼリックC錠

ビタミンC・甘草末・地竜エキス散 配合

●カゼリックC錠はのどの痛み、発熱、せき等、かぜの諸症状を緩和する成分7種類と、発熱等により失われるビタミンCを配合した総合かぜ薬です。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

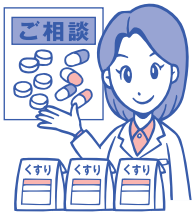
[守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります]

1. 次の人は服用しないでください
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬、催眠鎮静薬等）
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(眠気等があらわれることがあります。)
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
5. 服用前後は飲酒しないでください
6. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 高齢者。
(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(5) 次の症状のある人。
高熱、むくみ、排尿困難
(6) 次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

便秘、口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果*

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒（発熱によるさむけ）、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

用法・用量*

次の1回量を食後なるべく30分以内に水又はぬるま湯で、かまずに服用してください。

年 齢	15才以上	12～14才	12才未満
1回量	4錠	2錠	服用しない
服用回数	1日3回		ください

＜用法・用量に関連する注意＞

- 定められた用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 本剤は、まれに白色～淡褐色の析出物があらわれることがありますが、害はなく、効能にも支障ありませんので安心して服用してください。

成分・分量 12錠中

は た ら き	成 分	分 量
発熱、頭痛、のどの痛み等、熱と痛みをしずめます	アセトアミノフェン	780mg
くしゃみ、鼻水、鼻づまりの症状をおさえます	クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg
せき中枢に働き、せきをしずめます	ジヒドロコデインリン酸塩	24mg
気管支を広げ、呼吸を楽にして、せきをしずめます	dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg
頭痛をやわらげます	無水カフェイン	75mg
生薬成分の働きでかぜの諸症状を緩和します	カンゾウ末	1,500mg
熱をしずめます	地竜エキス散	200mg (原生薬換算量400mg)
発熱等により失われたビタミンCを補給します	アスコルビン酸（ビタミンC）	500mg

添加物：バレイシヨデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、乳糖水和物、タルク、エチルセルロース、カルメロース、ステアリン酸Mg

＜成分・分量に関連する注意＞

生薬成分を配合しているため、製品により色が多少異なることがありますが、薬効には影響ありません。

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。なお、本剤は吸湿しやすい製剤ですから、服用のつどキャップをしっかりとめてください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- 湿気により錠剤表面が変色することがありますので、ぬれた手で触れないでください。
- ビンの中の詰め物は、輸送中の錠剤破損防止用です。開封時に捨ててください。
ただし、本剤は衝撃により錠剤が力ケることがありますので、開封後の取扱いには注意してください。
- 箱の「開封年月日」記入欄にビンを開封した日付を記入しておいてください。
- 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。
なお、使用期限内であっても開封後は品質保持の点からなるべく早く服用してください。
- ビンの中に乾燥剤が入っています。服用しないでください。

本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

米田薬品株式会社 お客様相談窓口

電話 06-6562-7411 受付時間 10:00～17:00（土、日、祝日を除く）



米田薬品株式会社
大阪市浪速区塩草3丁目2-2